

研究情報の公開PDFの原稿

承認番号	21-29
研究課題名	単純X線側面像を用いた骨粗しょう症性椎体骨折の予後予測
研究の意義・目的	骨粗鬆症性椎体骨折(以下 OVF)の治療経過において、椎体内クレフト形成・偽関節は疼痛の遺残に関連があるとされる。OVFの偽関節の予後はMRIによる評価が有用だが、受傷後早期に撮像できない状況も多い。我々はより簡便に施行可能な単純X線動態撮影を用いて、椎体内クレフト形成のリスクファクター解析をおこなう。
研究期間	承認日 ~ 2022年 3 月 31 日(西暦)
対象者となる方	2020年1月から2020年12月までの間に当院を受診した新鮮骨粗しょう症性椎体骨折患者のうち発症1週間以内に座位もしくは立位での単純腰椎側面像と仰臥位側面像が撮影された症例を対象とする。
利用又は提供する試料・情報	診療記録(血液検査やレントゲン写真などの結果を含む)
利用者の範囲	自施設のみ
診療科	整形外科
代表施設と研究責任者	本院 整形外科 河野 浩
試料・情報を公表する方法	研究成果は研究対象者を特定できないようにした上で学会や学術雑誌等で公表する
試料・情報の提供方法	該当無し
本院の研究責任者	整形外科 河野 浩
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	〒579-8026 東大阪市弥生町 18-28 石切生喜病院 電話:072-988-3121教育研究センター 秘書 谷川 (文書の場合は研究責任者に、電話の場合は秘書の谷川に連絡下さい)